

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：情報化推進費

事業名 リアルタイムデータ提供基盤整備事業

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

総合企画部未来創成局

電話番号：058-272-1111(内2724)

デジタル戦略推進課 デジタル推進係

E-mail：c11178@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 10,032 千円 (前年度予算額： 65,017 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	65,017	26,141	0	0	0	0	0	0	38,876
要求額	10,032	0	0	0	0	0	0	0	10,032
決定額	10,032	0	0	0	0	0	0	0	10,032

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

県では、「官民データ活用推進基本法」に基づき、県が保有するデータの活用を促進するため、令和2年度に「リアルタイムデータ提供プラットフォーム」(PF)を構築し、利用者ニーズの高い河川水位や交通規制情報等の動的データを放送事業者等に提供してきたが、令和7年度にPFを再構築し、令和8年度からは汎用性のあるデータ連携基盤として運用する。

同時に、県民に対して分かりやすく利用しやすいデータ公開の手段として、データを地図上で表示できる地図ダッシュボードを運用する。

(2) 事業内容

データ連携基盤及び地図ダッシュボードの運用保守を行う。

(データ連携基盤の機能)

- ・ 県が持つ各種システム(河川情報、土砂災害警戒情報、被害情報、道路情報、道路雪情報)とデータ連携を行い、API公開と放送事業者へのデータ提供。
公開可能なデータを「岐阜県オープンデータカタログサイト」と連携
- ・ 連携したデータを「岐阜県地図ダッシュボード」と連携
- ・

(地図ダッシュボードの機能)

- ・ オープンデータとして公開しているデータのうち、緯度経度情報を持つデータを地図上に表示

(3) 県負担・補助率の考え方
県10/10

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	10,032	データ連携基盤運用保守、地図ダッシュボード運用保守
合計	10,032	

決定額の考え方

4 参 考 事 項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・岐阜県デジタル・トランスフォーメーション推進計画（R4.3）
 - 第2章 目指す姿と政策の方向性
 - I 行政のデジタル化
 - 1 行政手続のオンライン化・業務最適化
 - (3) データの利活用
 - ① DX推進のためのシステム最適化
 - ID・データ連携の在り方、AI利活用の検討

(2) 後年度の財政負担

- ・データ連携基盤の運用は令和8年度から令和12年度までの債務負担。

(4) 事業主体及びその妥当性

県のDX推進に係る取組み（データの利活用）であるため、県が主体となり実施することは妥当である。